株式会社 ミック

●IT関連機器等の販売・保守、システムネットワークの構築 など

情報技術の革新とともに成長し続ける企業集団

「オフィスの身近な応援団」として活動する《株式会社ミック》。お客様のビジネスや職場環境にICTを活用する提案を行い、今より便利に、もっと良くなる、もっと笑顔が増えるお手伝いをしている。

総勢120名の若さと元気が集う会社

情報伝達は、20世紀に登場したコンピュータと通信ネットワークによって、高度なICT（インフォメーション&コミュニケーションテクノロジー）へと進化を遂げた。パソコンやタブレットPC、スマートフォン、デジタル複合機、Wi-Fiネットワークなどから、ビジネスや日常生活のさまざまな場面でその情報と知識を効果的に共有し、人と人、人とモノをつなぐことができる。《株式会社ミック》は、まさに情報通信技術の革新とともに成長し続ける企業集団だ。1984年、富士フイルムビジネスイノベーションジャパン（旧：富士ゼロックス）グループの一員として誕生し、デジタル複合機やネットワークセキュリティ機器、ソフトウェア、Webサービスなどの販売からシステム構築・保守まで幅広くサポート。松江本社をはじめ島根県内に5支店と、2021年には山口支店（萩市）を開設し、事業エリアを拡大している。

ミックの仕事は、製品やシステムを売ることがゴールではない。企業を取り巻く環境が大きく変化する中、仕事の効率化や生産性の向上、顧客サービスの質の向上などの経営課題に対して、テレワーク、ドキュメント（文書管理）サービスなどICTを活用したソリューションを提案し、お客様のビジネスを支援することにある。「お客様のビジネス環境が、今よりもっと便利に。業績アップにつながるように」ミックでは、120名を超える社員が一社一社の顧客と寄り添い、日々明るく元気に、仕事にチャレンジしている。

02

LEADING COMPANY

1 仕事も遊びも一生懸命に取り組める社風を創り出す宮脇社長。その眼光は鋭くもあたたかい 2 島根県松江市学園の株式会社ミック本社。事務所内の設備環境を再現したショールームを設けるなど、お客様へのもてなしも万全だ 3 島根県松江市北陵、島根大学にほど近い研究開発型ワークステーション《ソフトビジネスパーク》内の株式会社MCセキュリティ。自然・利便性などさまざまな面で充実した研究・開発環境と言える（株式会社メディアスコープも隣接） 4 2023年8月にリニューアルオープンした山口支店 5 出雲支店 6 山口支店のエントランスは木をふんだんに使用し、温かみのある雰囲気 7 雲南支店。島根県内各所に拠点を置き、多くの企業から信頼を得ている 8 大田支店 9 浜田支店 10 益田支店

人を基軸にしたITサービス企業へ

先端技術にふれながら新しい挑戦を通じて成長できる

常に時代の風を捉えながら〝情報技術〟を扱う企業として、成長を続けるミック。そのエネルギーを支えているのは、〝face to face〟、人と人とのコミュニケーションを大切にするという、創業以来の企業風土だ。営業はもちろん、エンジニアも取引先担当者と直に関わって信頼関係を築いている。

顧客に接する社員への教育は多岐にわたる。特に新人社員の育成は、入社後3年間で段階的に実施される研修を通じてじっくり行われる。社内での研修に加え、《富士フイルムビジネスイノベーションジャパン》主催の研修では、全国のグループ社員とともに学び、知識や技術、ビジネスパーソンとしての基本を身につける。しかし、新しい技術や製品知識の習得だけでは、ITに関わる仕事は成り立たないと、宮脇社長は語る。「大切なのは、コミュニケーション力。マニュアル通りに対応するのではなく、相手の目を見て自分の言葉で話し、お客様が何を考え、どんな課題を抱えているかを汲み取る力が必要です」。どんなにテクノロジーが進化しても、それを使うのは人間。ビジネスの基本は、〝face to face〟なのだ。

ITIT関連企業というと理系の仕事だとイメージされがちだが、ミックでは開発などの専門分野以外では、6割以上が文系出身者で構成されている。現在、山口支店営業課で活躍する酢谷（すだに）大洋さんも教育学部出身だ。21年入社の酢谷さんは、3か月間の新入社員研修後、まず浜田支店へ。同年秋、ミック初の県外拠点として新設された山口支店へ赴任し、まったく馴染みの顧客がいないエリアで、自分の力でゼロからパイプをつくるという新規開拓営業に挑んだ。「一社一社、電話でアポを取って訪問したり、飛び込みで提案したりと、まずは現地のお客様にミックを知っていただくために地道な活動を重ねました」と振り返る。その甲斐あって、着任直後から通い続けた地元漁協から、パソコンと複合機の入れ替え、ネットワークセキュリティ機器の導入に加え、漁協全10支店でITサポートの成約を叶えた酢谷さん。その陰には、（未来の）顧客の業務効率化や課題解決を目標に、10支店を定期的に訪問して個別のニーズを探り、日々小さな提案を重ねるなど、漁協担当者と信頼関係を築く努力があった。5年目の今は、すっかりITコンサルティング営業の醍醐味を実感している。「IT機器を売って終わりではなく、導入後の保守・メンテナンスまで一貫してカバーするというミックの技術ノウハウも後押しとなり、着実に顧客が増えていく手応えを感じています」と語る。

酢谷さんと同期入社の倉立陽花さんは、本社営業事業部CSE課のカスタマーシステムエンジニア。毎日、取引先企業を一軒一軒訪問し、複合機やパソコン・ネットワークの設定、点検、メンテナンス対応などを行っている。大学3年次の選択科目で情報コースを専攻し、パソコンやネットワークの基本的知識からプログラミングまで一通り学び、SEを志望していた倉立さん。ミック入社後、工具を持ち複合機を分解したり直したりすることになるとは、考えもしなかったという。「ところが、いざチャレンジしてみると、これがとても楽しくて」。まずはメーカー研修を含む半年間の研修で、複合機の基本構造や使い方、機能、トラブルシューティングをみっちり習得。加えて、先輩同行で実践的なノウハウも直に学べるので、日に日に技術の成長を実感できている。「今日は自分の力でどこまでできるのか?と、ワクワクしながら臨んでいます」と話してくれた。作業の達成感とともに、お客様とのふれあいも、倉立さんの楽しみの一つ。対応中のやりとりも担当営業スタッフと情報共有し、チーム一丸で顧客満足度の底上げを目指している。

取引先企業のICT環境を最前線で支える営業社員やカスタマーシステムエンジニアから絶大な信頼を得ているのが、ミックのシステムエンジニア（SE）だ。2005年入社の石川昌史さんは「営業やCSEでは対処しきれない技術的な面などをフォローしたり、教育機関や医療施設など大規模な案件では、提案、設計、構築からインストールサポート、保守までの業務をトータルに行ったりと、さまざまな活動を行っています。入社当初から大きなプロジェクトにも参加させてもらえるので、とてもやりがいがありますよ」と語る。また、日進月歩のIT技術に対応するため、社内でのシステム教育を推進するのもSEの役割。21世紀のIT業界をリードできる社内体制を構築するよう、全社員のITリテラシーの向上に力を注いでいる。

営業・カスタマーシステムエンジニア・SEが、三位一体のチームワークでさまざまな顧客のニーズや課題解決に対応する。これがミックの大きな強みといえるだろう。

5

4

1

6

3

2

7

10

9

11

8

12

1 2 4 「カスタマーシステムエンジニア」倉立さん。機器のメンテナンスだけでなくお客様の要望にも応える 3 5 6 山口支店営業課の酢谷さん。ハードからソフトまでお客様の課題にあわせて的確に提案 7 温かく丁寧に来客対応する本社総務部 8 本社1階は、最新の複合機やPCなどが展示された「ショールーム」でもある 9 SEも社外で顧客と応対する機会が多い。高いコミュニケーション能力で仕事を円滑に進める 10 富士フイルムビジネスイノベーションジャパンが設ける営業コンテストで受賞歴多数 11 お客様のオフィス環境を預かるコールセンターメンバーは多くの知識と解決能力を有する 12 「IT企業の硬い雰囲気をやわらかくするため」と設置されている樹木の幹を使用したオブジェ

1 白を基調にした明るくてやさしい空間の本社エントランス 2 ゆったりと開放的なワンフロアーの社内。部門ごとに仕切るパーテーションが無く、開発、営業、サポートすべてのメンバーがコミュニケーションしやすい雰囲気だ 3 4 「自由度の高い開発環境に恵まれています」と話す中村泰大さん。夢は、ここ島根から世界中の誰もが日常的に使えるアプリケーションを開発すること 5 会議では、社歴や経験にとらわれず、活発な意見交換がなされる 6 Web、アプリ、大量のデータ管理など、ネットサービスの心臓部といえるサーバールーム内。複数のサーバーがラックに収容され、空調、停電や自然災害対策、セキュリティ対策が万全に施された中、24時間稼働している

情報セキュリティ開発で世界に挑む《MCセキュリティ》

情報化社会に潜む危険からビジネス資産を守る

高度情報化社会が進むにつれ、ITネットワークで管理される顧客情報や販売管理情報など、企業の大切な情報資産がサイバー攻撃・ウイルス感染の脅威に晒されている。機密情報の漏洩、データの改ざん、システム停止は、企業がこれまで培った信用を失いかねない被害をもたらす。《株式会社MCセキュリティ》（以下、MCS）は、06年、ミックのグループ企業として誕生。ITの普及でセキュリティの重要性を感じた宮脇社長は、顧客の安全で安心なネットワーク環境を実現するため、いち早くセキュリティ製品の開発に乗り出した。既存のセキュリティ製品は外国製がほとんどで、マニュアルや管理画面は英語表記。解析レポートも無く、導入効果を実感しにくいものだった。MCSが独自開発して生産販売する《ネットステイブル》は、ネットワークへの不正侵入を防御するシステムで、島根県内で初めて生み出す純国産セキュリティ製品だ。その使い勝手の良さを認めたユーザーは、全国で5万社を超える。MCSのエンジニアたちは、他にもネットワーク環境の変化によって生まれる新たな脅威に挑み続けている。

若くてもメイン開発に挑戦 面白さとやりがいがある

開発部の中村泰大さんは21年入社。専門学校でプログラミングを学んだ中村さんがMCSを選んだのは、クライアントの意向に沿った受託開発ではなく、自分が作りたいと思う製品を企画し、自社開発できる環境に魅力を感じたからだった。現在はリーダー技術者の指揮の下で、セキュリティに関するWebアプリケーション開発を担当。「従来品とはまったく異なる仕様で、エンドユーザーによって柔軟に設定ができるなど、さまざまな機能を備えた圧倒的な進化系セキュリティ製品です。そんな中で、まだ社歴の浅い私のアイデアがUI（ユーザーインターフェイス）デザインに採用されたり、新しいプログラミング言語の導入提案が実現したりしました。MCSの先輩方が培った〝年次や経験値に左右されないチャレンジングな風土〟のおかげです」と話してくれた。「でも、今の開発環境に満足するだけでは、自分の可能性は止まってしまいます。もっとパフォーマンスを上げていくため、最新技術を学んで自己研鑽を重ね、将来はここ島根のMCSから、世界中で親しまれるアプリケーションを開発したいです」

《MCセキュリティ》のあれこれQ&A

Q. 会社はどんなところにあるの？

A. JR松江駅から北へ約3km、島根県の研究開発型企業団地、ソフトビジネスパーク島根内です。のどかな丘陵地に立つ社屋は、最新のIT設備や電子黒板を備えた会議室のほか、ウッドデッキに面したカフェテラスを併設しています。四季の自然を感じながらの快適な職場環境は、県外から視察に訪れる方もいらっしゃいます。

社屋の前には広々とした駐車場も完備している

Q. さらなる全国市場の開拓は？

A. 島根以外では、関東・関西中四国を中心に全国展開を進めています。毎年5月に東京ビッグサイトで開催される《情報セキュリティEXPO》に創立以来毎年出展し、次世代IPSエンジン搭載のネットステイブルシリーズを中心に自社製品をPRしています。3日間で数多くの販売店・ユーザー層などがブースに来場し、MCSの認知度もアップしています。新規販売店の開拓に大きな手応えが得られ、社員のモチベーションもさらに高まっています。

《情報セキュリティEXPO》に出展したMCセキュリティのブース

Q. 《NetStable》以外にどんな製品・サービスがあるの？

A. テレワークの推進やクラウド利用といったネットワーク環境の変化によって新たな攻撃対象や手法が生まれています。エンドポイントセキュリティ（PC・タブレットなどの社外端末へのセキュリティ対策）、メールセキュリティ（メールによる攻撃を防ぐ）、セキュリティ診断レポート（セキュリティリスクの再確認と対策の見直し）など、新たな脅威に対応する製品・サービスをラインナップしています。

Q. セキュリティを学んでないと社員になれない？

A. セキュリティにとらわれず、プログラミングやネットワーク系の仕事に興味があれば、まずは開発技術者として適性があります。営業やサポートなどのセクションと連携して進める仕事なので、人とのコミュニケーション能力やチームワークも大切です。

ミーティングなどを行うことができるスペースもあり、活発なコミュニケーションが図られている

Q. 主力開発製品の《NetStable（ネットステイブル）》とは？

A. コンピュータネットワークに不正侵入を試みる悪意ある通信に対し、24時間365日の高速モニタリングでリアルタイムの防御を提供する、次世代のネットワーク不正侵入防御システムIPS（Intrusion Prevention System）。常に「安全」「安心」なネットワーク環境を実現するために株式会社ラック、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社、アルプスシステムインテグレーション株式会社ほか、大手セキュリティ企業と連携して最新の攻撃手法に対しても素早く対応しています。

島根県内で生み出された純国産セキュリティ製品《NetStable》

Q. どんなユーザーが利用しているの？

A. インターネットを利用する全ての公的機関、民間企業、各種団体です。近年、企業経営に関わる情報を「情報資産」と呼びます。企業活動を通じて得られた情報は、ヒト、モノ、カネに並ぶ経営資源と見なされています。この情報を狙ったサイバー攻撃が頻発しており、ネットワークセキュリティは今や企業の最重要事項と言えます。

1 大学生が地域の魅力や観光を学ぶ授業のコーディネートも 2 3 4 「人を、地域を元気にする」をキーワードに、暮らし・文化・産業・教育などのプロモーション企画、プロデュースを行う 5 6 国宝松江城の東堀に建つ松江歴史館内で、松江の茶の湯文化を体験できる《喫茶きはる》&《ミュージアムショップ縁雫》を運営。ショップでは、文豪・小泉八雲にスポットをあてた書籍、グッズ、スイーツが並ぶ関連コーナーもある 7 テレビCMや企業や学校のPR、記録映像といった映像コンテンツ、オンライン配信など、企画の提案から撮影、編集、メディア制作企画を行っている

最適なプランニングで課題を解決する《メディアスコープ》

時代と情報を見据えた自由で楽しい企画提案で人を、地域を、元気に

《株式会社メディアスコープ》は、2007年の設立以来、映像企画制作やイベント企画運営などを通し、行政・民間企業の支援サービスを行ってきた。最大の強みは、クライアントの意向に沿うだけの受け身の姿勢ではなく、地域や企業が抱える課題に寄り添い、課題解決策につながる企画を提案し、プロデュースすることにある。

これまで手がけてきた一例として、映像企画制作事業では、企業のテレビCMをはじめ、大学PR映像、観光プロモーション、教育ビデオなど。企画運営事業では島根スサノオマジック映像演出、Webオウンドメディア、島根県主催イクボス・女性活躍企業拡大事業など。コロナの影響でイベントや対面研修などの中止が相次ぐ中、2020年からオンラインを取り入れたイベント企画・運営・サポートをスタートさせ、島根県主催《しまねオンライン合同企業説明会》などを企画、配信。オンラインを活用したイベント開催は、今ではスタンダードになった。

メディアスコープの社是は、創業当初から「人を、地域を、元気にする」。その社是が事業として具現化し、地域振興事業に力を入れている。松江の観光閑散期対策ワーキングコーディネート、2011年開店の松江歴史館《喫茶きはる・ミュージアムショップ縁雫(えにしず)》運営業務、観光庁 第2のふるさとづくりプロジェクト事業や、地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業、島根大学 観光実践授業のコーディネートなど、既存事業に加えて、自社で培った企画提案型のプロデュース力を磨き、新たにチャレンジしている。「私たちの目標は、地域の資源や企業、お客様の魅力をひき出し、その価値をさらに高めること。映像やイベントは、あくまでもその手段です」と話すのは、中尾禎仁社長だ。メディアスコープの従業員は15名と、企業としては小粒だが、スタッフは実力派ぞろい。時代に即した新しい技術をフル活用するクリエイティブ集団だ。しかし、その根底には、人を想い、人と人との関わりを大切にし、地域の元気を底上げしたいというエネルギーがある。「50年、100年後に文化として根付くコンテンツを提供できる企業になりたい」。中尾社長とスタッフの挑戦は続く。

仕事も遊びもとことん面白く!

島根スサノオマジックの熱血ブースター

ミックは、2010年に誕生した島根初のプロスポーツチーム《島根スサノオマジック》のスポンサー企業の1社として、地域の活性化と発展にスポーツ面から貢献。ホーム・アウェイ戦に関わらず、熱血ブースターとして地元チームを応援している。

県域縦断の「ダイナミックフェア」

年1回“オフィスの身近な応援団”をテーマに、ミックの島根県内6拠点で開催する展示会。県内外の情報業20社参加の新製品デモ、情報管理に役立つセミナーなど多彩なプログラムで、毎年、県下全域で約3000名を集客する大イベントだ。MCセキュリティ、メディアスコープもブースを出展し、多くのお客様から好評を得ている。

社員の絆を深める研修、旅行、スポーツ

日常の業務では他拠点の社員と顔を合わせる機会の少ないミックの面々。しかしソフトボール大会や、海外研修、社員旅行などの機会によって有意義な交流が図られている。特に研修や旅行では海外への渡航を頻繁に行い、交流を深めるとともに他国の歴史や文化を肌で感じることで、グローバル人材育成の機会としている。

株式会社 ミック

創　業　昭和59 (1984) 年1月17日
代表者　代表取締役　宮脇 和秀
社員数　127名 (男96名　女31名)
本　社　島根県松江市学園南2-10-14
　　タイムプラザ1階

事業内容

IT関連機器・ソフトウェア・Webサービスの販売及び保守、システムネットワークの構築及び保守

勤務地(採用エリア)

松江市、出雲市、雲南市、大田市、浜田市、益田市、山口県、東京都

採用区分

新卒採用　キャリア採用

インターンシップ・キャリア

有　「1Day仕事体験」「短期仕事体験」などを実施。詳細はマイナビ、ジョブカフェしまねのサイトにて。

採用担当者からあなたへ

次々と新しい技術・製品・サービスが生まれ、既成概念を打ち破る技術革新が頻繁に起こるのもIT業界ならでは。刺激とエネルギーに満ち溢れる業界だからこそ、好奇心とチャレンジ精神のある方を求めています!

総務部 課長代理
森脇 誠さん

採用に関するお問い合わせ先

0852-27-0329

ミック公式サイトはこちら　MCセキュリティ公式サイトはこちら　メディアスコープ公式サイトはこちら